

軍極秘

第三十三號 七號 二〇〇〇

第三十三驅逐隊支那支隊第十四功績概見表

第三十三驅逐隊司令杉野修一

區分	功績等級	期間	功績概要	成果	備考事項	備考事項
第三十三驅逐隊	勲功乙	昭和十七年九月六日	<p>一、支那沿海三河新設之左記任務遂行等</p> <p>二、分租區域ノ監視警戒</p> <p>三、支那船舶ノ交通遮断</p> <p>四、支那各地區ニ於テ之ヲ第三十三驅逐隊司令杉野修一ノ指揮下ニシテ之ヲ遂行シテ</p> <p>五、分租區域内ノ作戦資料ヲ蒐集ス</p> <p>(香港方面消息ニ合シ)</p> <p>六、沿海各地ノ警戒</p>	<p>協力ニ依リ</p> <p>上記任務ヲ</p> <p>遂行シテ</p> <p>支那各地區</p> <p>ノ交通遮断</p> <p>ニ成功シ</p> <p>タリ</p>	<p>引續キ第三十三驅逐隊ニ編入</p> <p>シテ</p> <p>任務遂行</p> <p>中ニ在リ</p> <p>タリ</p>	<p>備考事項</p> <p>第一</p>

16/29

2202

勲勞乙	勲功甲
明治三十七年六月 五月二十七日	明治三十七年六月十日 五月二十七日
<p>南洋傳印を以て不子伊敷隊兼して五 島附近海域に哨戒陸軍輸送船隊、 郷導護衛隊を以てオヤニ岬船隊及 輸送船隊沿海にカニヤの先達隊を陸 泊地先行掃海ヲ実施スルカニヤフの 沖着後陸軍部隊の郷導護衛 泊地警戒隊の編成高野ニ付セル 監視警戒ニ任ナルト夫ニ陸軍輸送 船の管制ニ任スル旨旨西島ニ入港 ン威力ヲ顕示スル共ニ各島調査ヲ実 施ス</p>	<p>南洋傳印を以て不子伊敷隊兼して五 島附近海域に哨戒陸軍輸送船隊、 郷導護衛隊を以てオヤニ岬船隊及 輸送船隊沿海にカニヤの先達隊を陸 泊地先行掃海ヲ実施スルカニヤフの 沖着後陸軍部隊の郷導護衛 泊地警戒隊の編成高野ニ付セル 監視警戒ニ任ナルト夫ニ陸軍輸送 船の管制ニ任スル旨旨西島ニ入港 ン威力ヲ顕示スル共ニ各島調査ヲ実 施ス</p>

作
 長
 下
 下

長月		辛月		文月
勲勞乙	勲功乙	勲勞乙	勲勞乙	勲勞乙
自昭和十六年七月十九日 至同 年七月十九日	自昭和十六年七月十八日 至同 年七月十八日	自昭和十六年八月五日 至同 年八月五日	自昭和十六年七月一日 至同 年七月一日	自昭和十六年七月五日 至同 年七月五日
馬公ニ於テ整備補給ヲ爲スト夫ニ馬公 海軍工廠船渠ニ入渠シ船体各春 間ノ修理及兵器整備ニ從事ス	馬公ニ於テ整備補給ヲ爲スト夫ニ馬公 海軍工廠船渠ニ入渠シ船体各春 間ノ修理及兵器整備ニ從事ス	馬公ニ於テ整備補給ニ從事ス 抑留塔國艦「ミナト」香港沖ヨリ大魚 ヲ獲テ送リ抑留ス	馬公ニ於テ整備作業ヲ爲スト夫ニ馬 公海軍工廠船渠ニ入渠シ船体各春 間ノ修理及兵器整備ニ從事ス	馬公ニ於テ整備補給ヲ爲スト夫ニ馬 公海軍工廠船渠ニ入渠シ船体各春 間ノ修理及兵器整備ニ從事ス

所見	(三令言)	高橋	水無月	勤勞乙	勤勞乙	勤勞乙					
<p>第五水雷戰隊司令官原顯三郎<small>(原)</small></p>			<p>自昭和十一年八月八日 至同一年八月十七日</p>			<p>自昭和十一年八月八日 至同一年八月十七日</p>	<p>自昭和十一年八月八日 至同一年八月十七日</p>				
			<p>高橋英子 整備補給 2 級 奉 又</p>			<p>高橋英子 整備補給 2 級 奉 又</p>			<p>高橋英子 整備補給 2 級 奉 又</p>		
			<p>高橋英子 整備補給 2 級 奉 又</p>			<p>高橋英子 整備補給 2 級 奉 又</p>			<p>高橋英子 整備補給 2 級 奉 又</p>		

2205

月	文	通
	發隊	余
勲功甲	勲功甲	控備者以
昭和七年三月二十日	昭和七年三月二十日	期
		閉
香港沖に於て英國船を臨検ス	香港沖に於て英國船を臨検ス	作戦行動要領を遵守ス
成ス	船の交通を断す	成
		果
		本
		事

2206

22

22

2207